

## 事業計画書

事業名 (分野)	事業の概要 (目的、事業内容、実施予定期間、実施予定場所、参加予定者数を記入)
防災体験広場 (防災)	住民が火災、台風、地震等の災害から自分や家族の命を守るために、危機管理や消防に携わる専門の方々から災害時の模擬体験を通して被害に遭わないための対処や避難について実地体験から実際の災害の恐ろしさを知り、防災への関心と意識を高める。 ◆実施日→R4/11/27 ◆参加者→150名想定 ◆場所→ふれあいセンター
まちなみクリーン事業 (整 美)	地区の防犯の拠点である「安心安全交流センター」及び地域内の公園、主道路等の清掃や花壇の整美に努め、「犯罪を出さない清潔で美しい町」を目指して住民がこぞって団地内のクリーン活動に参加し、街並みの整美により防犯の環境を醸成する。 ◆実施日→通年活動 ◆参加者→30名想定 ◆場所→「安心安全交流センター」「公園」
「まちづくり通信」発行 (広 報)	まちづくり活動の主役である住民へ「まちづくり」の活動状況や予定、町のニュース等を知らせるために、毎月、各戸配布で定期的に「通信」を発行し、住民のまちづくり活動への意識の高揚を図るとともに、まちづくり活動への理解と活動の啓発を進めるもの。 ◆実施日→毎月1日発行 ◆配布先→各戸配布 ◆発行部数→1800部
高齢者・学童見守り活動 (防犯)	学校の登校時は出勤車両の往来が激しく、歩行中の高齢者も含めてその安全が脅かされる状況にあることから、安全確保のために大通り沿いの要所で老人クラブ会員や有志の住民が毎朝、立哨を行い学童及び高齢者の安全を見守りつつ、挨拶や声掛けを通じて交流を深める場ともなっている。 ◆実施日→登校日の午前7時から1時間 ◆場所→大通り沿いの通学路4か所
協議会の運営	協議会を運営するために要する日常経費を計上するもので、総会や役員会、部会、事務局会等の会議開催、及び事業実施に係る資料作成、各種事務用品、交流センターの維持管理費用等に充当し、まちづくりの円滑な活動を期する。 ◆実施期間→R4/4/1~R5/3/31 ◆場所→ふれあいセンター、交流センター他
【交付対象外事業】 防犯パレード (防 犯)	安全で安心して住めるまちづくりのために、この町から犯罪を出さない、遭わないための住民の防犯意識を高める啓発パレードを実施する。また、小学生による「安全の誓い」の発表や、中学生の吹奏楽演奏などによるパレード参加により、若年層への啓発も効果大。 ◆実施日→R4/11/13 ◆参加者→350名想定 ◆場所→団地内大通り
【交付対象外事業】 ふれあいウォーキング (交 流)	まちづくりの基本である住民の交流を深め、広げるためにウォーキングを実施し、心地よい汗と和やかな交流の機会を持ち、ゴール後は「ぜんざい」を食しながらの交流タイムを楽しむ。これを機に交流の輪が広がり、住民の「まちづくり」への意欲向上と行動化を期待したい。 ◆実施日→R4/10/30 ◆参加者→200名想定 ◆場所→団地内及び地域周辺
【交付対象外事業】 青パト見守り活動 (防 犯)	街の安全・安心を保つために、住民の自主参加による「青パト活動」は年間概ね200回のパトロール活動を数えている。特に、小学生の下校時間帯、公園や空き家等の防犯活動、域内の期間箇所等の点検等々と活動の範囲は多岐に及んでいる。 ◆実施→年間200回前後 ◆参加者→31名 ◆場所→団地内(1丁目~4丁目)